

おまえざき



市議会だより

第22号

2009.10.11.12月

平成22年2月発行



白 梅



議長 阿南 澄男

明けましておめでとうございます。皆様には新春をご家族
お揃いで健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

常日頃、市議会に対しまして深いご理解とご協力を賜り
議会を代表しまして厚くお礼を申し上げます。

世界的な金融危機による景気後退から一年余りが過ぎ、
世界の貿易の流れが成熟した米国・欧州市場から潜在成長力
に富む30億人のアジア市場に移りつつあります。購買層の
変化が産業構造の転換を促し、貿易立国の我が国に政治・
経済の両面で多大な影響を及ぼしており、産業と社会構造の
転換が進んでいます。

この産業構造の転換によるデフレ経済と一・二号機の廃炉
により市税が大きく減収し、昨年末に当局より示された中・
長期の税収見込みは厳しい数値となりました。

市もこの転換の時代に適応し、子供たちに過大な負担を
残さない事が大切です。議会は、この予測される深刻
な財政悪化の状況を打開し、持続可能な財政構造を作り上げ
るため、歳入と歳出の両面から行財政運営の転換を当局に
提言し、実行を求めています。

今、市政の最大の課題は、少子高齢化が進むなか人口の減
少を防止することです。企業誘致が望めないなか農業を中心
とした六次産業の展開が交流人口や移住人口に繋がるものと
考えています。厳しく苦しい時こそ未来に希望をもつことが
重要であり、未来は自らの意思と努力によって築かれます。

また、議会として地震等の自然災害と中部電力の原子力発
電に関する安心・安全の確保と監視に最善を尽くし、リプレ
ース計画についても適切な対応をしていきます。

結びに、市民皆様のご健勝をご祈念し、ご挨拶とさせてい
たきます。

